

ARINXXIXレポート

□JPNIC IP事業部 奥谷泉



ARINとは



米国、カナダ、カリブ海、
北大西洋諸島を管理するRIR

InterNICを前身として
1997年に設立

組織紹介の動画もあります

https://www.arin.net/knowledge/about_arin/presentation.html

ARINとコミュニティ

コミュニティ/会員

理事会

事務局

会員数: 約4,100
理事会: 7名
スタッフ数: 約50名



ARIN Community

All are welcome to participate in ARIN's activities and policy development process; ARIN membership is not required. The ARIN service region includes Canada, many Caribbean and North Atlantic islands, and the United States.



Advisory Council(AC):
ポリシーに関する理事会への諮問
機関。コミュニティから選挙で選出さ
れた15名。

ARIN XXIXの特徴

開催期間 : 2012年4月23日 ~ 25日

開催地 : カナダ: バンクーバー

参加者 : 約80名



- RIR間の移転の是非を含め、ARINのIPv4在庫を他RIR地域と分け合うのかARIN地域の姿勢を確認
- アドレスブローカーも複数参加し、積極的に情報交換
- 議論されたポリシー提案は6点中、2点がコンセンサス



How many STEPS
will you take
toward the future
of the Internet
at ARIN XXIX ?



全体的にまだIPv4に関する議論が活発

参加者の特徴

- 全体として政策・サービス企画よりの人が多い印象
 - 他のミーティングと比べるとFBIやその他政府関連の機関からの参加者が一定数確認された
 - 一方、オペレータの参加が少ないがARINとしてはもっと取り込みたいとは思っている様子

- ブローカーの参加
 - 今回は少なくとも4社以上参加、法律事務所でPatentビジネスも兼ねているところが半数以上
 - 移転ビジネスが日本より盛んでありポリシーに詳しく、議論にも参加し、参加者とのコネクションを積極的に作っていく姿勢
 - ARIN管理下アドレスのアジアへの流通も視野に入れている可能性大

ミーティングの様子



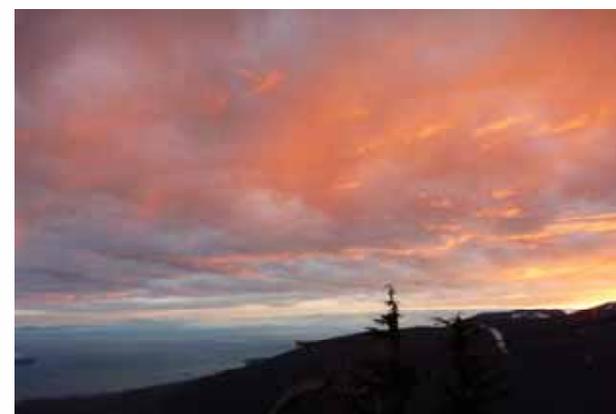
会場での
発言マイク



移転ポリシーの議論



提案者、Board、ACメンバー



懇親会会場からの景色

プログラム構成

DAY 1- MONDAY, 23 APRIL 2012				
Agenda Item	Discussion	Webcast Archive	Speaker(s)	Presentation
Opening and Announcements	Notes Transcript	Quicktime	John Curran	
AC On-Docket Proposals Report	Notes Transcript	Quicktime	John Sweeting	PDF PPTX
Regional PDP Report	Notes Transcript	Quicktime	Einar Bohlin	PDF PPTX
Internet Number Resource Status Report	Notes Transcript	Quicktime	Leslie Nobile	PDF PPTX
RIR Update: APNIC	Notes Transcript	Quicktime	Paul Wilson	PDF PPTX
Today's Mobile Internet				
RIR Update: LACNIC				
ARIN-2011-7: Compliance Requirement	Notes Transcript	Quicktime	Owen DeLong	Intro: PDF PPTX Presentation: PDF
IPv6 IAB/IETF Activities Report	Transcript			PDF PPTX
IPv6 Panel: Successes and Setbacks			Maria Azinger, Dan Alexander, Casey Deccio, Moderated	PDF PDF PDF
ARIN-2011-1: ARIN Inter-RIR Transfers				
IPv4 Countdown Plan				
Open Microphone	Notes Transcript	Quicktime	Moderated	

講演: Geoff Huston
今日のモバイルインターネット

IAB/IETFアップデート

IPv6実装経験の発表

今後のあり方を
自由に意見交換

□Day1,Day2

➤Public Policy Meeting

ポリシー提案に加え、IPv6への移行に関するパネルやIETFアップデート等のセッションもある

□Day3

➤Members Meeting

ARINの各部署からのアップデート資源の統計、開発計画、収支報告等

□その他: ランチテーブルディスカッション

今回のテーマ:

「ポリシー策定プロセス」「移転ポリシー」

アドレスポリシー以外の動向 (1)

□ IETFアップデート

- IPv6移行技術、WIERDS等
- Shared Addressとして”100.64.0.0/10”をIANAリザーブ

□ ITRの見直しとインターネットガバナンス

- ITR見直しの動きに、一部参加者は強い危機感を表明
- メンバーが組織判断を仰げるよう、状況・課題をまとめた資料の提供を、コミュニティからARINへ要望

アドレスポリシー以外の動向 (2)

□ ARINでもRPKIに今後注力

- 現在は実験サービスだが、CTOは今後対応が必要な技術として重視
- 2012年Q2より本サービス開始、Q3にLIRでRPKIを発行する仕組み提供

□ WHOIS、IRR

- 2012年3月より「WHOWAS」の提供開始（過去の分配先を検索可能）
- Web申請システムでIRR情報の登録に対応予定

ARINからの情報発信 (参考)

Team ARIN Webページ: <http://teamarin.net/>

解説:
IPv4移転市場と
ARINへの
各種IPv4手続き

IPv6 Info Center :

https://www.arin.net/knowledge/ipv6_info_center.html



generated and maintained by you, the Internet community, to provide an opportunity to collaborate on IPv6 subject matter.

the community has listened. Instead of asking ke toward running IPv6 on their networks. The es and considerations, and basic tips like "train et your network so far. The best answers to icilitate the sharing of IPv6 implementation ial IPv6 Wiki. The content of the IPv6 Wiki is



GENERAL EDUCATION

- > [New to ARIN?](#)
- > [Acronym Guide](#)
- > [Intro to ARIN's Database](#)
- > [IPv6 Info Center](#)
- > [Social Media](#)

アドレスポリシー議論 (1)

□ RIR間の移転

- 前回のミーティングにてコンセンサスが得られたもののその後、MLで懸念が表明され、Boardの判断により再議論
- 今回異論は表明されず、おそらくこのまま承認

□ ARINは歴史的PIをIANAに返却すべきか

- グローバルポリシーの施行に伴い、オープンマイクで議論
- ARIN管理下の歴史的PIをIANAに返却することに保留を求める意見も表明された
- 一方、RIR間で非公式に合意したものであり、ARIN Boardは返却を決定 (/8ブロック強をIANAへ返却済)

アドレスポリシー議論 (2)

□ ARIN地域における移転要件の明確化

- 移転時の審議として24ヶ月は厳しいのではとの意見も

ブローカーも移転ポリシーの検討に参加 @ランチテーブル
実情を交えて、ARINの移転ポリシーについて問題提起

□ AS番号の移転

- 4バイトAS番号との接続を認めない上流が多いことを理由に多くの参加者が支持
- 一方、AS番号はネットワークの「顔」であり容易く移転できるべきではないとの意見

議論されたアドレスポリシー提案の結果

コンセンサスの 得られた提案	ARIN-2012-1: Clarifying requirements for IPv4 transfers (IPv4移転要件明確化)
	ARIN-2012-3: ASN Transfers (AS番号の移転)
継続議論 となった提案	ARIN-2012-2: IPv6 Subsequent Allocations Utilization Requirement (IPv6追加割り振り基準の見直し)
棄却された提案	ARIN-2011-7: Compliance Requirement (基準を満たさない分配済IPv4アドレスの回収)
	ARIN-2012-4: Return to 12 Month Supply and Reset Trigger to /8 in Free Pool (IPv4割り振りを1年分の需要認める基準に戻す)

RIR間の移転提案(ARIN-2011-1)は、前回コンセンサスを形成済のため
ARINXXIXでは懸念等の確認議論のみ実施

APNIC地域への影響

□ ARINのIPv4アドレス在庫の世界的な流動化

➤ 流動化に向けた仕組みは整備された

- ARIN→APNIC間の移転も今後認められる
- ARINに返却された歴史的PIはIANA経由で全RIRへ再分配

□ ブローカーの活動

連絡先は公開されているため、ARIN地域との移転を行う場合、個々の事業者の判断で連絡をとることは自由

□ AS番号の移転

➤ ARIN地域に閉じたポリシーのため、APNIC地域へ直接的な影響はない

ARIN地域の事業者と通信する際に参考として、ARINではAS番号も移転可能なことを知っておくとよいかもしれない

Q&A

